



日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるもので、また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

2018
3.28

日本合板商業組合 平成29年度第三回役員会を開催しました

出席理事総数 49名（本人出席：35名、委任状出席：14名）

出席監事総数 6名（本人出席：3名、委任状出席：3名）

全国各地から役員が集合し、東京都港区の世界貿易センタービル内の浜松町東京会館において開催。冒頭、足立建一郎理事長が開会挨拶、続いて足立理事長を議長として、「平成29年度下期事業報告及び収支見込」「平成30年度事業計画および収支予算」「第41回並びに第42回通常総会」「会勢強化」等について審議、全会一致で承認されました。

さらに、3年ごとに更新される「会員名簿」発行への協力、また、国を挙げての課題となっている「働き方改革」対応のために立ち上げた検討委員会を今後も継続開催して日合商傘下企業の基本的な方向性をPRしていくことが報告されました。

全国から38名が参加して開催、
足立建一郎理事長が開会挨拶「第41回日本合板商業組合通常総会」の幹事支部を代表して
桑澤嘉英支部長より「支部ごとにお説き合わせのうえ、ご参加
ください」と呼びかけ九州支部越智通広支部長が、2019年度
に開催予定の「第42回日本合板商業組合通常総会」幹事支部代表として挨拶2018
3.28日本合板商業組合と日本合板工業組合連合会の情報・意見交換会
平成29年度 第二回 合板需給懇談会

日合商の各支部役員と、日本合板工業組合連合会より井上篤博会長、野田四郎副会長、中西宏一理事、平野良昌理事、鈴木詳一理事、似内向理事代理、橘雅仁理事代理にご参加いただいて、浜松町東京会館において開催しました。

今回は、農林水産省林野庁林政部木材産業課より課長猪島康浩氏、課長補佐牛尾光氏のご臨席をいただき、平成30年度林野庁関係予算「林業産業化総合対策」に本年度より新たに盛り込まれた【木材産業・木材建築活性化対策】(概要是本誌2ページに掲載)はじめ、予算のポイントについて解説いただきました。

足立建一郎理事長より
開会挨拶日本合板工業組合連合会より
井上篤博会長はじめ役員6名が出席農林水産省林野庁林政部
木材産業課課長猪島康浩氏農林水産省林野庁林政部
木材産業課課長補佐牛尾光氏

すべては、関東大震災の復興を願う想いからはじまった。

jutec Group

大正12年 関東大震災

昭和8年
ペニア商会本社社屋 東京愛宕町

おかげさまで 95周年

【平成30年度予算の概要】

林業成長産業化総合対策のうち（新規）

木材産業・木材建築活性化対策

【主な内容】

◆非住宅分野を中心とした無垢構造材等利用拡大事業

- ①格付実績が低位なJAS構造材（無垢製材、CLT）を積極的に活用すると宣言した事業者の登録・公表、登録事業者が地域における先例となり得る建築を実証的に行なう場合に、使用したJAS構造材の調達費の一部を支援

- ②JAS無垢材を活用できる設計者を育成する技術セミナーや実例見学会の取組を支援

◆CLT等新たな木質建築部材利用促進・定着事業

◆顔の見える木材での快適空間づくり事業

- A材丸太を原料とする付加価値の高い構造材、内装材、家具、建具等の製品・技術開発や普及啓発等の取組を支援

◆新たな生産・加工・流通体制づくり推進対策

- ①需給情報の共有・活用

川上から川下までの関係者、国有林及び都道府県が広域的に連携した会議等により、都道府県の境界を越えた需給情報の共有・活用を図りながら、新たな生産・加工・流通体制を構築

- ②木材加工設備導入等利子助成

製材工場等が行なう木材加工設備導入や山林の取得に対する利子助成

- ③木材加工設備等リース導入支援

製材工場等が行なう木材加工施設等のリース導入を支援

- ④森林認証材の需要拡大

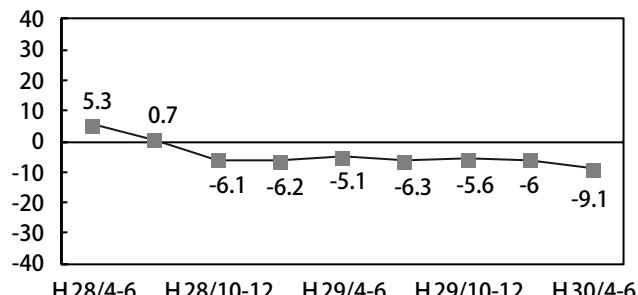
森林認証材の需要拡大を図るため、消費者や需要者向けイベントの開催等、森林認証材の普及啓発等を支援

JK情報センターが分析・公表

平成30年度第1四半期[4月～6月]お取引先における需要動向予測調査結果

●販売店様での景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。



●販売店様での需要予測

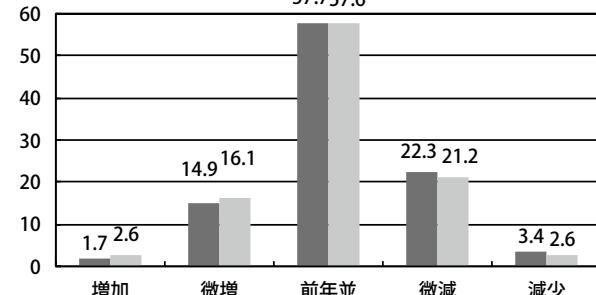
全国 回答数 2,824

平成30年度 第1四半期

平成29年度 第4四半期

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中からお選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出しました。単位は、「%」となります。

57.7 57.6



林野庁が2018年3月19日開催「平成29年度第4回木材需給会議」の検討結果

主要木材の入荷量

注：◇国産材：製材用は製材工場への入荷ベース、合板用は合板工場への入荷ベース、外材及び輸入合板：港頭入荷ベース、国内製造合板及び構造用集成材は製造ベース
◇合板国内製造の実績値は、農林水産省「合板統計」による

四半期	区分	丸太					輸入製材品					合板			構造用集成材								
		国産材		輸入丸太			米材		欧州材			南洋材		北洋材		NZ/チリ	計	国内製造	輸入	計	国内製造	輸入	計
		製材用	合板用	計	米材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	米材	欧州材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	国内製造	輸入	計	国内製造	輸入	計		
平成29年	10-12月 実績	実数(千m³)	3,171	996	4,167	576	37	22	104	739	554	658	119	119	99	1,549	834	743	1,577	395	214	609	
		前年比(%)	101.0	106.0	102.1	88.2	69.8	61.1	74.8	83.9	93.3	106.5	96.0	83.2	98.0	98.0	106.9	107.1	107.0	103.9	115.7	107.8	
	年計	実数(千m³)	12,279	3,866	16,145	2,605	153	131	378	3,267	2,199	2,827	469	615	354	6,464	3,210	2,904	6,114	1,565	868	2,433	
		前年比(%)	99.2	104.1	100.3	93.3	79.3	84.0	86.1	91.3	98.4	103.3	94.7	92.8	107.3	100.1	104.8	104.8	104.8	110.2	112.6	111.0	
平成30年	1-3月 見込み	実数(千m³)	3,150	990	4,140	700	47	25	100	872	510	680	115	180	89	1,574	790	732	1,522	370	180	550	
	前年比(%)	101.2	110.9	103.3	97.9	213.6	86.2	149.3	104.7	98.3	95.1	101.8	110.4	100.0	98.4	103.4	94.2	98.8	98.7	82.2	92.6		
	4-6月 見通し	実数(千m³)	3,200	1,030	4,230	670	40	35	90	835	550	700	120	180	86	1,636	810	691	1,501	380	200	580	
	7-9月 見通し	実数(千m³)	3,100	1,060	4,160	630	40	25	80	775	550	700	120	140	84	1,594	810	711	1,521	390	210	600	
		前年比(%)	108.0	109.2	108.3	95.5	72.7	92.6	78.4	91.8	100.2	96.8	105.3	90.9	103.7	98.3	99.3	105.3	102.0	96.3	95.9	96.2	



双日建材株式会社
www.sojitz-bm.com

本社：東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル21F TEL.03-6870-7800
営業拠点：大阪・名古屋・札幌・東北(仙台)・新潟・北陸(金沢)・静岡・中国(広島)・四国(高松)・九州(福岡)・那覇・マレーシア



平成30年3月25日現在

**【グリーン購入法】に基づき
事業者新認定・期限更新した4社**

北海道

北海道 - ②-0026 (株)クワザワ 代表取締役社長 桑澤 嘉英

東北

東北 - ③-0030 (株)中村木材店 代表取締役社長 中村 徹

東京

東京・長野 - ③-0122 横澤建材(株) 代表取締役 横澤 宏昭

東京 - ③-0123 京浜住器(株) 代表取締役 戸田 圭介

JAS標語

**建築に品質たしかな JASマーク
木の佳さを生かす良い品 JAS製品
家づくり品質たしかな JAS製品**

概要

2018年2月の新設住宅着工戸数は69,071戸（前年同月比2.6%減）で8カ月連続の減少となった。その内、木造住宅は38,340戸（同比3.2%減）で8カ月連続減少となった。季節調整済年率換算値は92.6万戸で前月比8.2%増、3カ月ぶりの増加となる。

利用関係別では持家が20,013戸（前年同月比6.1%減）で先月の増加から再びの減少、貸家は29,420戸（同比4.6%減）で9カ月連続の減少、分譲は19,023戸（同比3.4%増）で3カ月ぶりの増加となった。

分譲の内訳はマンションが8,267戸（同比9.3%増）で3カ月ぶりの増加、戸建では10,560戸（同比1.3%減）と2カ月連続の減少となった。分譲住宅は増加したが、持家及び貸家が減少した為、全体で前年同月比2.6%の減少となった。

建築工法別ではプレハブが10,063戸（同比8.0%減）で9カ月連続の減少、2×4は8,255戸（同比3.0%減）で先月の増加から再びの減少となった。

国内・外合板の供給量

2月の国内合板生産量は25.3万m³（前月比98.4%、前年同月比102.6%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は24.3万m³（同比98.9%、103.8%）となり、出荷量は23.8万m³（同比94.4%、102.8%）となった。出荷量は12

カ月ぶりの24万m³を割り込んだが、前年同月比102.8%で推移しており、各社増産体制は継続している。

輸入合板の2月度入荷量は23.7万m³（前月比86.5%、前年同月比114.7%）となった。国別入荷量はマレーシアが8.6万m³、インドネシアが7.9万m³、中国が5.5万m³となっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板は高水準の出荷が続いている。若干落ち着いた動きはあるが、需給バランスは取れている。増産体制は維持されているが、GW連休に各社メンテを行なう為、稼働日が少なく生産は減少すると思われる。現状のメーカー在庫量を考慮すると、5月も同様の状況が続くと思われるが、今後も少し落ち着いた動きになると思われる。国内メーカーは今後の需要に備える為、最低水準の在庫を適正水準まで持ち上げる必要があり、相場は維持されると思われる。

輸入合板は現地マレーシア、インドネシア共に天候回復により、原木事情は多少改善傾向であるが、大量な入荷は考えにくい状態である。現在も現地価格が上昇基調であることに変わりはなく、為替の動向は無視出来ないが、荷動きにかかわらず価格は上昇傾向にあると考えられる。

国内合板、輸入合板ともに落ち着いた相場になると思われる。

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪爪 清和

東京の合板卸売り価格(円)

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(注)1車単位(10トン)間屋売り価格・90日手形(JAS製品)

品目	3月20日	前週比	3月28日	前週比	4月3日	前週比	4月10日	前週比	4月17日	前週比
ラワンJAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	610	0	630	+20	640	+10	640	0	640
	4.0mm //	750	0	770	+20	760	-10	760	0	760
	5.5mm //	900	0	900	0	900	0	900	0	900
	9.0mm //	1,500	0	1,500	0	1,490	-10	1,490	0	1,490
	12.0mm //	1,780	0	1,830	+50	1,800	-30	1,800	0	1,800
針葉樹構造用 (ネダノン)	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,150	0	1,150	0	1,150	0	1,150	0	1,150
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	2,570	0	2,570	0	2,570	0	2,570	0	2,570
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	2,870	0	2,870	0	2,870	0	2,870	0	2,870
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	1,960	0	1,960	0	1,960	0	1,960	0	1,960
輸入・型枠用	12mm JAS製品	1,350	0	1,350	0	1,350	0	1,350	0	1,350
輸入・構造用	F☆☆☆☆ 12mm JAS製品	1,400	0	1,430	+30	1,430	0	1,430	0	1,430

**創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。
「日々新・進」をモットーに、
より良い製品提供に努めています。**

昭和22年の創立からおよそ半世紀にわたり、常に高品質な製品を提供すべく様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいている。
「和」と「企業活動を通じて地域社会に貢献すること」を経営の軸として守り続けています。
これからもさらにみなさまのお役に立てるよう、業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで…

日新グループ

<http://www.nisshin.gr.jp/>



日新ホールディングス株式会社

本社工場／境港市西工業団地100

第二工場／松江市島本町1062

第三工場／境港市西工業団地70

湖北工場／松江市富士見町3-13

四国工場／徳島県小松島市橋瀬町15-38

三重工場／三重県多気郡多気町河内1343-1

TEL 0859-38-6103

TEL 0598-38-6003

NS木質科学研究所

境港市西工業団地102 TEL 0859-47-0606

日新林業株式会社

本社／松江市殿町383 TEL 0852-23-3822

境港事務所／境港市西工業団地68 TEL 0859-44-3311

湖北ベニヤ株式会社

本社工場／松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301

島根合板株式会社

本社／浜田市治和町895-2 TEL 0855-27-1625

第二工場／浜田市南布町1468-8 TEL 0855-27-1625

島根県合板協同組合

本部／松江市殿町383 TEL 0852-23-3822

東京事務所／東京都中央区築地4-1-1 (東劇ビル17F) TEL 03-3248-6861

日新バイオマス発電株式会社

本社／境港市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4591



原木調達から製品までの一貫生産。確かな品質と安定供給を実現。

国産材 × **自社合板工場**

自社フロア工場 = **一貫生産の確かな品質**

株式会社 本社・〒111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6 (三朋ビル)

TEL 03-51-4066 (お客様相談室)

ネット検索は… ノダ 検索 <http://www.noda-co.jp/>

NODA Products

国産材



国産材
木づかいニッポン

2018.3.27

平成 29 年度 山梨地区支部 総会

常磐ホテルにて 出席 25 名

第一部研修会、第二部総会、第三部懇親会を開催。研修会は、「クリーンウッド法」～成立と運用について～を演題に日商本部伊藤洋二顧問を講師に行いました。総会は浅川誠地区支部長の挨拶で開始、「平成 27 年、28 年、29 年度事業報告」「平成 27 年、28 年、29 年度収支決算報告及び会計監査報告」「役員改選」「平成 30 年度事業計画(案)」「平成 30 年度収支予算(案)」の 5 議案、全会一致で承認されました。

総会挨拶に立つ
浅川誠地区支部長役員改選により 4 月より
新地区支部長には早川勝氏が就任24名が参加した研修会
「クリーンウッド法」～成立と運用について～

2018.4.11

平成 30 年度 東北支部 総会

ホテルメトロポリタン仙台にて 出席 70 名

第一部総会、第二部研修会、第三部情報交換会を開催。小野塚昇一支部長の挨拶で総会を開始、「平成 30 年役員改選」「平成 29 年度事業報告」「平成 29 年度収支報告」「平成 30 年度年度事業計画(案)検討」「平成 30 年度収支予算(案)報告」「平成 29 年度新規入退会及び会員数のご報告」が、全会一致で承認されました。研修会は、ヘルスケアオンライン株式会社 代表取締役 谷田昭吾氏を講師に迎え、「タニタで学んだ成功法則」～赤字企業を世界 No.1 へ導いた「経営の秘訣」とは?～を演題に開催。第三部情報交換会で会員相互の交流を深めました。

総会開会挨拶につづいて、
議長を務めた
小野塚昇一支部長

研修会講師 谷田昭吾氏は、体脂肪計で世界一となり、社員食堂でも話題を呼んだ(株)タニタの創業ファミリーであり、現筆頭株主。同社の営業・新規事業・新会社立ち上げ、海外での役員経験を経て独立。ポジティブ心理学トレーナーも務め、天才たちの成功法則を心理学の観点から分析。講演では、(株)タニタでの経験、自らが学んだ人間心理とコミュニケーションに関する学問 NLP(神経言語プログラミング)や心理学の視点から「成功法則」を実践するための方法を語っていただきました。

皆様そろって
ご参加ください!!

第41回 通常総会 日程

平成 30 年 5 月 17 日 (木)

- ◇会 場：京王プラザホテル札幌
〒 060-0005 札幌市中央区北 5 条西 7 丁目 2-1
TEL 011-271-0111
- ◇ アクセス：JR 札幌駅より徒歩約 5 分
新千歳空港駅より快速エアポート利用、札幌駅下車
新千歳空港より連絡バス利用
- ◇スケジュール：総代会受付 13:00～
総代会 14:00～15:30
講演会 15:45～17:15
講師 (株)ニトリホールディングス
代表取締役会長兼 CEO 似鳥昭雄 氏
懇親会 17:30～19:10
アトラクション：ジュニアジャズ
よさこいソーラン
二次会 19:10～
アトラクション：北海道和太鼓

平成 30 年 5 月 18 日 (金)

- ◇エクスカーション：ゴルフまたは観光
(ゴルフ) 小樽カントリー倶楽部 新コース ※スループレー
20組 80名(先着順)
- ◇観光 余市ニッカウヰスキー
小樽芸術村(似鳥美術館・ステンドグラス美術館)
小樽運河周辺散策
定員 40名(先着順)

■日本合板商業組合第 41 回通常総代会 登録料

- ・組合員お一人様 (懇親会・二次会を含む) 20,000 円(税込)
- ・ご同伴者お一人様 (令夫人様またはご子弟) 10,000 円(税込)

■エクスカーション 登録料

- ・ゴルフ参加費 お一人様 10,000 円(税込)
※フレーダー、その他私物は各自ご精算願います。
- ・観光参加費(食事・バス代含む) お一人様 10,000 円(税込)



おかげさまで、創業 80 周年を迎えました。

PHOTO: 本社ビル 新木場タワー



JKホールディングス株式会社